

コレクション展

- 1 — 6月22日(土) - 9月29日(日)
- 2 — 10月12日(土) - 2025年1月19日(日)
- 3 — 2025年2月1日(土) - 5月11日(日)



6. サラ・ジー 《喪失の美学》2004、© Sarah SZE
 7. 藤浩志 《Happy Paradises(ハッピー・パラダイズ)》2015、
 © FUJI Hiroshi, photo: KIOKU Keizo
 8. ペドロ・レイエス 《人々の国際連合 ライブラリー》2017、
 photo: KIOKU Keizo
 9. ジェームズ・タレル 《ガスワークス》1993、© James TURRELL、
 photo: SAIKI Taku
 10. 村上隆 《シーブリーズ》1992、©1992 Takashi Murakami /
 Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.
 photo: SUEMASA Mareo
 11. 金氏徹平 《Endless, Nameless #1》2014、© KANEUJI Teppei
 photo: KIOKU Keizo
 12. 宇治野宗輝 《ブライウッド新地》2017-2019、photo: KIOKU Keizo
 13. 広瀬光治・西山美なコ 《ニット・パビリオン - ニットカフェ・イン・マイ
 ルーム》2009、© HIROSE Mitsuharu © NISHIYAMA Minako
 photo: SAIKI Taku
 14. 塩田千春+岡田利規 《記憶の部屋について》2009、
 © SHIOTA Chiharu © OKADA Toshiki, photo: IKEDA Hiraku
 すべて金沢21世紀美術館蔵

開館20周年にあたり、一年を通して美術館の最も重要な役割であるコレクションについてご紹介する大規模なコレクション展を開催いたします。当館のコレクション活動は開館前の2000年から始まり、学芸員の調査研究に基づき毎年欠かさず新しい作品を収集してきました。開館時までに約200点あったコレクションは、現時点では約4,200点に達し、当館にとってコレクションは美術館の歴史であり、同時に美術館のアイデンティティを示すものです。金沢21世紀美術館の3つの収集方針「1. 1980年以降に制作された新しい価値観を提案する作品」「2. 1の価値観に大きな影響を与えた1900年以降の歴史的参照点となる作品」「3. 金沢ゆかりの作家による新たな創造性に富む作品」に基づき収集されたコレクションは、移り変わる時代の鏡であると同時に、積み重ねられ編まれていく表現の歴史の貯蔵庫でもあります。コレクション展は、世界を見つめ、過去・現在・未来について、共に考え語る場でもあります。展示を通して、この20年を振り返るとともに、これから先の未来について語り合える機会を創出します。